

はもりあ

「はもりあ」とは造語で、女性と男性の協働という素敵な“ハーモニー”が奏でられる“中核エリア”という意味です。
2006年10月に公募で決定した男女共同参画センターの愛称です。

2016年10月発行

暑かった日々も遠くなり、夜には虫の声が聞こえています。先日、はもりあ20周年事業への呼びかけに際していただき、NPO法人四日市男女共同参画研究所が「なぜ少子化は止まらない」講演会を開催しました。(当時)厚生省で白書を作られた方が講師で、その経験から当時の問題提起やこれからのことなどお話しいただきましたが、改めて、男女共同参画社会を実現することを強く思いました。はもりあでは、さんかくカレッジ市民企画講座が本格的に始まります。興味のある講座をピックアップして、どんどん参加してくださいね。

さんかくカレッジ2016市民企画講座 受講者募集中



『子育てママのための人生設計
～なりたい自分になる～』

《NPO法人ワークスタイル・デザイン》企画・運営

今のライフステージから、これからのなりたい自分を思い描きます。子育てと仕事を両立している先輩ママの話を聴いたり、悩みや夢をママ同士で話しませんか？3回連続講座です。

第1回 11/10(木)「子育てと仕事、両立できる？」子育てと仕事の両立体験談①とグループワーク

第2回 11/24(木)「夢を描こう！」子育てと仕事の両立体験談②とグループワーク

第3回 12/1(木)「私の人生設計」グループワークと交流会

対象 市内在住、または通勤・通学し全3回参加できる女性

場所 本町プラザ5階 第3会議室

時間 いずれも10:00～12:00

定員 30名(先着順)

参加費 全3回通して1,000円

講師 伊藤登代子さん(株式会社キャリア・プレイス代表取締役、キャリアアドバイザー)

その他 託児有(6カ月～未就学児まで、無料ですが10/28(金)までに要事前申込み)

申込み 講座名・参加者名・住所・電話番号・託児希望の場合は預ける子の名前と年齢を電話かFAX、またはEメールで「はもりあ四日市」まで

電話 354-8331 FAX354-8339 ✉ kyoudousankaku@city.yokkaichi.mie.jp



『息子の介護の時代』

《NPO法人四日市男女共同参画研究所》企画・運営

仕事との折り合いや不慣れな家事など困難がいっぱいの「息子の介護」を学び考えます。3回連続講座です。

第1回 11/12(土) 息子の介護が増える「理由(わけ)」

第2回 12/10(土) 息子の介護の「むつかしさ」

第3回 1/21(土) ワークショップ「息子の介護」と「私たちが考える公助・共助・互助」

対象 市内在住、または通勤・通学し全3回参加できる方

場所 本町プラザ2階 第1会議室

時間 いずれも13:30～15:30

定員 30名(先着順)

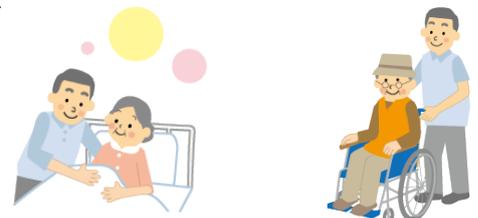
参加費 全3回通して500円

講師 斎藤真緒さん(立命館大学 准教授)

その他 託児有(6カ月～小学3年生程度、無料ですが10/28(金)までに要事前申込み)

申込み 講座名・参加者名・住所・電話番号・託児希望の場合は預ける子の名前と年齢を電話かFAX、またはEメールで「はもりあ四日市」まで

電話 354-8331 FAX354-8339 ✉ kyoudousankaku@city.yokkaichi.mie.jp



紹介

男女平等教育出前講座 デートDV予防教育出前講座



四日市市では、市内の学校に対して、男女平等教育出前講座・デートDV予防教育出前講座を実施しています。今後もより多くの学校で実施できるように働きかけ、あらゆる世代で「暴力を許さない」「対等な関係」を学ぶ機会を広げていきたいと思ひます。



男女平等教育出前講座では、保・幼・小学校を対象に、ジェンダーの視点を学び、ありのままの自分・他者を受け入れ、多様な生き方を尊重できる力を育むために、人権擁護委員協議会の皆さんにお願いし、歌遊びや人形劇、パネルシアター等による講座を行っています。



講師：人権擁護委員の皆さん
場所：三重愛育保育園

デートDV予防教育出前講座では、中・高・大学・教職員・保護者等を対象に、DVの被害者や加害者にならないよう、お互いの気持ちを尊重し合えるような対等な関係を築くことの大切さを理解してもらうために、外部専門講師の方々をお願いし、ロールプレイング等を取り入れた講演を行っています。



講師：水谷典子さん
場所：三重平中学校

報告①

父と子のさんかくカレッジ2016 『お父さんと一緒にキッズ・サイエンス&ちよこっとさんかく教室』を開催しました

8月27日(土)、父と子のさんかくカレッジ2016を開催しました。今回は、お父さんと子どもでドライアイスを使った実験とシャーベット作りに挑戦しました。ドライアイスの上に金属スプーンを置くと楽器のように音が鳴り、子どもたちも大喜び。また、ドライアイスを細かく砕いてジュースを入れてかき混ぜ、シャリシャリシャーベットを作りました。

【キッズ・サイエンス】



ちよこっとさんかく教室では、自分の気持ちを大切にすること、相手のことも大切にすることについて学びました。参加したお父さんたちから、子どもと楽しい時間がすごせて良かったとの声をたくさんいただきました。このような講座に参加していただくことで、育児参画のきっかけにさせていただけたらと思ひます。

【ちよこっとさんかく教室】

報告②

男性料理教室『はじめての台所』全4回講座を開催しました

男性料理教室「はじめての台所」が、9月3日に全4回の講座を終了しました。和食は、お鍋で炊くご飯に始まり、味噌汁など基本の料理。中華は、八宝菜やザーサイの和え物。洋食は、おもてなし料理としても使えるチキンの照り焼きや野菜スープとデザートに挑戦しました。最終回は参加者のリクエストで、家呑みにぴったりのおつまみ料理と

【実習風景】



【出来上がり】

して、塩唐揚げやポテトサラダを作りました。参加されたほとんどの方が、普段から家事をされているようで、調理から後片付けまで、テキパキと手際よくされてびっくりしました。この機会に料理のレパートリーを増やし、さらに積極的に家事に関わっていただきたいと思ひます。



予告

父と子のさんかくカレッジ2016 第2弾を開催します

「父と子のさんかくカレッジ2016」第2弾を開催します。第2弾は、12月17日(土)9:30~お父さんと子どもで作るクリスマス料理を予定しています。申込み等詳しくは、広報よっかいち10月下旬号、情報紙「はもりあ」でお知らせします。どうぞ、お楽しみに・・・

相談室 から

平成28年度はもりあ四日市DV防止講演会

男性の視点からDV問題をとらえ、固定化された男性像の社会的定着やストレスから生まれる心理的要因など、その背景を検証することで、パートナーとのよい関係を築くヒントを得られればと思います。

テーマ：男性から見たDV

講師：中村 彰 さん

なかむら

あきら

NPO法人SEAN 理事

専門：男性学、ジェンダー論、男女共同参画論、文化人類学

日時：11月16日(水) 13:30~15:30

(開場 13:00)

場所：四日市市総合会館 8階 第4会議室

- 定員：70名
10月1日(土)9時受付開始、定員になり次第〆切
- 参加費：無料
- 託児：無料、先着10名程度
6カ月から未就学児程度まで
11月1日(火)までにお申込みください。
- 申込み・問合せ：はもりあ四日市 (TEL059-354-8331 / FAX・Eメールでもお受けします)

《相談日時》

10/22(土)
11/26(土)
12/24(土)
1/28(土)
2/25(土)
3/25(土)

抱ひ
ごえと
く相入り
だ談まで
さい、
ず、

13:00~15:00

男性相談
専用電話 059-354-1070

はもりあ四日市は、男性のための電話相談をしています。

今月のキーワード

配偶者控除

所得税の配偶者控除とは、民法規定の「配偶者」の合計所得金額が年間38万円以下の場合、もう一方の配偶者が38万円の所得控除を受けることができるという制度です。

以前から当制度の見直しについて議論されてきましたが、今年8月、自民党税制調査会が、2017年度の税制改正で配偶者控除見直しを検討すると表明しました。

配偶者控除は、専業主婦の妻の働きを税制上評価するなどの趣旨で、1961年に創設されましたが、その時の社会背景には、終身雇用の夫と専業主婦の妻という形態が主であったことが挙げられます。しかし、共働き世帯の増加や、配偶者控除を受けるために労働を制限する人が多いことが、女性の社会進出を阻害している一つの要因であるという観点から、見直しが検討されることになりました。

配偶者控除が廃止されることで女性の就労の後押しとなる可能性もありますが、今の男性中心型の働き方では女性の負担が増えるだけです。働く場で男女の別なく活躍できるよう環境を整えるとともに、家庭でも、性別によらず男女が共に、家事・育児・介護などに取り組める社会へと変えることが必要です。

男女
共同

さんかくeye

このコーナーでは、はもりあ四日市のスタッフが、本を読んだり、映画を観たり、お話を聞いたり、また、日々の生活の場面で感じたことを綴っていきます。もちろん、『男女共同参画』の視点★を通してね。

我が家には高校生の子がいるのですが、いやでもちらついてくる進路。御多分に漏れず、我が家でも理系なのか文系なのか、いまちはっきりしない状態(—_—)!!で、様々な学校を検索中なのですが、そんな中、文理系横断学部といわれる農学部が今、女子に人気という記事を目にしました。農学系女子のことを“ノケジョ”と言うらしいのですが、みなさんをご存知でしたか？農学部といえば、理系のなかでも理工学部におされがちな地味なイメージでしたが、今や農業だけでなく、食の安全やTPP、環境問題など社会のさまざまな問題について学ぶことができ、特に食に関する学びとして女子学生に人気なのだそう。文部科学省の調査によると、1989年度に20%だった全国の農学部的女子学生の割合は、2014年度に43%になり、学校によっては女子学生の割合が、男子学生を上回っているそうです。“リケジョ”“ドボジョ”と共に、またひとつ男性多数の分野に、女性が活躍の場を広げていくことはうれしいことだなと思います。ちなみに我が子は農学部には興味なさそうです。残念(;>_<) 【担当：S】

働く女性、働きたい女性のための 無料相談窓口を開設しています。

キャリアコンサルタントがお聞きします。
 【対象】市内在住、通勤、通学している女性
 【時間】16時～19時（1回50分までの個別相談）
 【場所】四日市市男女共同参画センター「はもりあ四日市」

働くウーマンナビ

キャリアアップしたいけど、どうしたらいい？

履歴書はどうやって書けばいいの？



★予約優先です。

お電話またはメールにてお申込みください。
 (株)O-GOE (おーごえ) 女性就労支援事務局
電話 059-329-6664
 (平日9時～16時)

メール support@miejo.net (終日)

※氏名、電話番号、希望日時をお伝えください。

★託児あり：希望される方は、申込み時にお伝えください。

★相談日当日のご予約、相談事業についてのお問合せは「はもりあ四日市」までお願いします。

電話 059-354-8331 (9時～17時 日、月、祝日、年末年始休館)

本事業は、四日市市から(株)O-GOE (おーごえ) に委託し運営いたします。

【開催日】

開催は土曜日の16時～19時です。

10/1、10/22、10/29、11/5、11/26、
 12/3、12/24、1/7、1/14、1/28、
 2/18、2/25、3/4、3/25

登録グループ活動紹介

四日市マジック愛好会 楽・楽(らーら)



代表：飯田 一巳

連絡先：080-3679-1457



『四日市市なやプラザ市民協働まつり』 参加予定！

当会は、「手品大好き」な人が集まり、第1、3火曜日の夕方に月2回、本町プラザ3階のはもりあ四日市で練習に励んでいます。

当会の自慢は、何ととっても素晴らしい先生と、チームワーク抜群のメンバー達です。

11月には『四日市市なやプラザ市民協働まつり』にて、ステージ発表及びブースにてマジックのレクチャーを行う予定です。お時間のある方は、是非お越しください！お待ちしております。

日時：平成28年11月13日(日) 10:00～15:00

会場：四日市市なやプラザ(港地区体育館)

参加費：無料

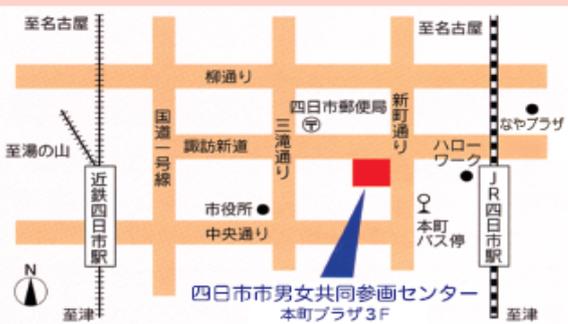
※ステージでの発表時間については、後日決定します。

※他の団体の発表もあります。

●四日市マジック愛好会楽・楽(らーら)に関するお問合せは、上記連絡先(飯田)まで

◎◎◎あとかき◎◎◎

こんにちは。岩波です。早いもので、今年度ももう半年が過ぎてしまいました。時間の流れを早く感じるのは、充実した日々を送っているのか、それとも忙しさに追われ続ける日々を送っているためなのか、それとも年齢を取ったせいなのか、いろいろな理由が思い浮かびますが、残りあと半年、やり残し、思い残しが無いよう頑張っていきたいと思います。



四日市市男女共同参画センター (はもりあ四日市)

〒510-0093 四日市市本町9-8 本町プラザ3F

TEL.059-354-8331 FAX.059-354-8339

●開館時間 AM9:00～PM9:00

●休館日 日曜日、月曜日、祝日、年末年始

Eメール kyoudousankaku@city.yokkaichi.mie.jp

http://www.city.yokkaichi.mie.jp/danjo/index.shtml